

第3回芝山町総合教育会議 議事録

開催期日 平成27年10月19日(月)
13:30~14:42
会 場 芝山町 南庁舎 2階第1会議室

出席委員

相川町長、内田教育長、伊橋委員(職務代理)、坂井委員、鈴木委員

欠席委員

醍醐委員

関係部署出席者

教育課 関谷課長、秋庭学校教育係長

総務課 小川企画政策担当課長、高橋財政担当課長、行方副主幹、秋庭財政係長

福祉保健課 文違課長、萩原子育て支援係長

事務局

総務課 佐久間課長、井上行政係長

1. 開会 総務課長

・総合教育会議の公開及び傍聴について(今回の傍聴者なし)

・新委員の紹介について(醍醐委員 H27.10.1 就任)

2. あいさつ 相川町長

3. 協議・調整事項

(委員への報告)

第2回総合教育会議の議事概要について (H27.7.22 開催)

事務局 総務課 井上行政係長より第2回議事録により説明

1. 芝山町の教育に関する予算について

・平成28年度予算編成について

平成28年度予算編成スケジュールについて

総務課 財政担当課長より説明

意見・質疑

特に無し

- ・平成 28 年度教育に関する予算について

平成 28 年度教育関係予算について

教育課長より説明

- ・給食費の助成について

28 年度以降 給食費について第 1 子から半額、第 2 子半額、第 3 子無料としたい。第 1 子から半額となると 955 万円の歳入減となる。

- ・給食センター施設改修について(資料 P3)

山武保健所の指導により、調理室内の床のヒビ割れによる改修、照明器具の交換、壁の修繕にて約 1000 万円程度費用がかかる。

- ・農業者トレーニングセンターの改修について(資料 P4)

照明の LED 化、アリーナ内の床の研磨等

- ・芝山文化センター照明の改修について

- ・芝山小、芝山中 屋内体育館の耐震工事について

屋内体育館の吊天井の撤去について、文部科学省の指示を受けながら見積もりをしている。

- ・奄美市との交流事業について

学校教育の一環として、中学校 2 年生を対象に校外学習として次年度(28 年度)計画をしている。予定では、H28.9 月の第 2 週を予定している。現地中学校との交流を図るプログラムを作成する予定。

意見・質疑

(鈴木委員)

- ・給食費の助成(第 1 子からの半額)について。大変ありがたい話である、子供の貧困の問題についても取り上げられている。歳入が 955 万円減額となるが、学校教育部分にしわ寄せが来なければ良いのだが・・・いかがか？

(財政担当課長)

- ・歳入が減額となる部分は予算編成の部分で、教育委員会・町全体の事業の中で削減となってくるのかと思う。

(鈴木委員)

- ・なるべく、希望としては子どもたちの予算の中に影響が出てこないように配慮いただきたい。

(相川町長)

- ・給食費の関係は、給食センター運営委員会の中で協議いただきながら、進めていただきたいと思います。

(内田教育長)

- ・給食費半額の件は、ぴったり半額でなくても、半額に近い金額でも良いのでは。

(相川町長)

・金額などの詳細についても同様に給食センター運営委員会の中で協議いただきながら、進めていただきたい。

(伊橋委員)

・給食センター改修について、天井の改修が無いようだが、どうなのか。

(財政担当課長)

・吊り下げ式の照明器具の改修は確認しているが、大掛かりな天井の改修、壁の改修は聞いていない。

(総務課長)

・給食費の半減に至るまでの過程について、まずは給食センター運営委員会に諮り、その意見・結果を踏まえて、教育委員会会議によって諮っていくこととなった。給食費半減について予算を可決するのは議会である。この給食費の半減によって、給食センター内の事務事業の見直しについても教育委員会事務局の中で議論を進めていただきたい。

(相川町長)

・奄美市との交流について、先日 10/4 の町制施行 60 周年式典の際について話をしている。芝山町からの交流にかかる協議がなければ奄美市のほうからも進めていきたい旨の報告があった。できるだけ具体的に進めていただきたいと考えている。奄美市長より奄美市教育委員会にもその旨報告していると思う。

(鈴木委員)

・現在行っている校外学習とは別に奄美市との交流を行うのですか？。

(関谷課長)

・現状、校外学習は清里で行っているが、これを奄美市に切替るということです。

(鈴木委員)

・現状の清里の効果検証も含めて、奄美市との交流のほうが成果があるのか？その部分についても検討しておりますか？

(関谷課長)

・清里で行っている体験学習について、奄美市に切り替えたとしてもそれ以上の交流や体験学習を行うことができ、生徒に対しても有効な事業と考え実施に向け進めていきます。

(他 質疑なし)

2. その他

(事務局 総務課 行政係長)

・公職選挙法の一部改正により、来年 6 月選挙権年齢が 18 歳に引き下げが行われる。引き下げによって 18 歳から選挙運動ができる中で、選挙違反や少年法の問題もあるので教育委員会の中でも注視していただきたい。

(鈴木委員)

- ・新聞や雑誌にも掲載しているが、1つの法改正によって他法令に波及する事案が多いことを知った。今後も注意していきたい。

(坂井委員)

- ・9/25 教育委員にてが芝山小の視察を実施した。教頭の説明の中で、懸念事項があり、芝山小の児童を専門家に診断してもらった結果、広汎性発達障害(PDD)、学習障害(LD)、注意欠陥多動性障害(ADHD)の疑いのある児童がいるとのことである。先生も一生懸命授業を行っているが、落ち着かず集中できない児童もいる。学習支援員も3名いるが、実際全学年にわたって様子を見ているので、そのような子が中学校にあがっていくことも見据えて先生を支援する体制を強化していただきたい(人員の増をお願いしたい。)

(相川町長)

- ・普段の学校生活ではどうなのか？

(教育課長)

- ・確かに、教室から飛び出す児童、指示が通じない児童もいる。指導の仕方等を変えていけば普通の学校生活を行えると思う。ある時期に手厚いケアを行っていくことが必要であると教育委員会でも認識している。

(相川町長)

- ・人数は別として、そのような児童がいるであろうという認識はあった。どのようにしていくことが適策なのか、原因がどこにあるかを調査しながら進める必要があると思う。

(坂井委員)

- ・学習障害、ADHDについては、ある事項が遅れている、部分的に理解できない。という事が多いので、小学校というのは、社会性や今後の成長過程で最も重要な時期なので、サポートをお願いしたい。

(鈴木委員)

- ・ある大学教授の話では、大学の教授が、そのような調査を実施して先生方の現場を良く見て、先生方の大変さや子どもたちのことを良く見て、指導や改善をしたケースがある。

(坂井委員)

- ・教育大綱の中にもあるように、「障害のある人もない人も……」社会参加できるような体制作りを町としてもお願いしたい。

(相川町長)

- ・LD,ADHD 等教育委員会の中でも議論を深めていただきたい。また隠していても仕方ないので、この総合教育会議において議論していきたいと思う。良い方向にしていきたい。

たい。

(鈴木委員)

・先月の教育委員会会議にて芝山小の統合にかかるアンケートが議題として出てきた。今は、いろいろご意見があるんだなと感じている。その中で、町に依頼して実施できると思うことがあるので、(登下校のこととか、草刈のこと)町の中でアンケートに沿ってできることは対応していただきたいと思う。

(教育長)

・アンケートを踏まえ、意見に対し実施できることは実施している。

(鈴木委員)

・総合教育会議の形になって、各首長が教育委員との協議の場ができて良いが、この制度の改正によっても教員の資質向上が図れていないと思う。(いじめとかも含めて)この会議のあり方とか進め方についても疑問が残るがどう思うか。

(相川町長)

・この総合教育会議の設置については、制度改正によって設置が義務付けられた。今回教育委員会とは、協議する機会(場)ができたことが成果であると思う。

(鈴木委員)

・大綱の策定についても、大きな市では公募している所もある。その市民の意見では「目標は理想」であって、その大綱に沿っていかにも実践していくか。と言っている。総合教育会議の中で大綱の実現に向けていくものと思う。各委員が頑張っていないといけない。

(教育長)

・制度改正の中、どの市町村も設置していない総合教育会議を模索しながら進めて3回目まで会議を開催した。首長と協議する場が今までなかった状況で今年度それが実現できたことが、今年度の成果と思う。

(鈴木委員)

・大綱ができてこれからですよ。この会議を行っても何の意味もないような状況にしてはならないので、私たち委員が広めていくことが必要と感じている。

(伊橋委員)

・小学校が廃校になった跡地の利用についてはどう考えているのか？

(財政担当課長)

・町全体の公共施設の総合管理計画の策定を H27,28 年度で行う。学校跡地の利活用について、11月に地域の意見を聞く機会を設定している。(11/18 菱田小 11/19 東小)地域の意見交換については、今後案内をしていく。

(相川町長)

・方向性を早く出していきたいと思う。

(鈴木委員)

・東小学校では、雑草が繁茂しているようなことを聞いたが……対応は？

(財政担当課長)

・町職員にて8月に対応をした。(除草作業を実施した。)

(総務課長)

・委員からの要望のあった2点。①支援者の増員、②現場の職員(先生)の育成指導については、その現状と課題の整理について教育委員会にて進めていかなければならないと思う。予算に要求する、しないは別として今の現状を解消するための手法は現課で対応願いたい。

(鈴木委員)

・子供の貧困の状況について、芝山町の中ではほとんど無いと思うが、これがそのような子供が発生した場合は、町としてどのような対応を図ることができるのか？

(関谷課長)

・現在の状況ですが、正確な数値はいえませんが、ほとんど無い状況。集金等についてはほとんど無し。他市町から比べれば非常に良好な町である。今後明らかに格差が生まれることも見込まれるので、注視していきたい。

(鈴木委員)

・本町では、状況的には良好と聞いているが、教育の予算が充実していると聞いている。貧困の状況もその地域によって差が生じることも想定される。今後の芝山町のことも踏まえ検討して欲しい。

・次回会議日程

今回の議事内容を踏まえ後日調整する

終了時刻 14:42